

(1) 第2次三遠南信地域連携ビジョン策定方針の変更(案)について 資料 1-1

1 第2次三遠南信地域連携ビジョンの策定について

平成20年に計画期間を概ね10年と定めて策定した、三遠南信地域連携ビジョンが期間の満了を迎えるため、三遠南信地域一体となった地域づくりの新たな指針となる、第2次三遠南信地域連携ビジョン(新ビジョン)を策定します。

2 新ビジョン策定にあたっての基本的考え方

現行の第1次三遠南信地域連携ビジョン(現行ビジョン)を基本とし、国土形成計画や中部圏広域地方計画などの国全体の構想や国土構造、人口減少や少子高齢化などの社会情勢の変化、三遠南信地域での連携の蓄積など、現行ビジョン策定時から10年間の状況変化をふまえ、現行ビジョンの体系や方針、具体的な実施を見据えた重点プロジェクトを見直すことで、三遠南信地域の目指すべき将来像を定めた新ビジョンへと更新します。

なお、SENA及び地域内の各主体が実施する事業のうち、重点プロジェクトの推進に寄与するのは、別に工程表を作成し、新ビジョン進捗把握の参考とします。

3 新ビジョンの計画期間

13年間(2018~2030)

4 新ビジョンの範囲

東三河地域	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
遠州地域	浜松市、磐田市、袋井市、湖西市、森町、掛川市、菊川市、御前崎市、牧之原市
南信州地域	飯田市、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村、駒ヶ根市、飯島町、中川村、宮田村、伊那市、辰野町、箕輪町、南箕輪村

5 新ビジョンへと更新する現行ビジョンの主な項目

(1) 現行ビジョンの目的

- ①道州制や国土形成計画など県境を越える地域づくり制度へのアピール
- ②経済活動のグローバル化に対応した県境を越える産業競争力の強化
- ③市町村合併による地域構造の変化に対応した広域行政の推進
- ④地域連携活動の相乗効果の発揮
- ⑤県境を越えた社会基盤を活かした地域づくり

(2) 現行ビジョンのテーマ

三遠南信 250 万流域都市圏の創造 ～世界につながる日本の中央回廊～

(3) 現行ビジョンの政策の基本方針

- ・道 「中部圏の中核となる地域基盤の形成」
- ・技 「持続発展的な産業集積の形成」
- ・風土 「塩の道エコミュージアムの形成」
- ・山 「中山間地域を活かす流域モデルの形成」
- ・住 「広域連携による安全・安心な地域の形成」

(4) 現行ビジョンの重点プロジェクト

基本方針	No	重点プロジェクト
道	①	三遠南信自動車道の整備促進と三遠伊勢連絡道路（伊勢湾口道路）構想の実現
	②	三河港、御前崎港、中部国際空港、富士山静岡空港の整備と高速道路へのアクセス路の整備促進による国際ゲートウェイ機能の充実
	③	リニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置
	④	豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備促進
	⑤	県境を越えるマスコミの連携
技	①	三遠南信ビジネスマッチングの促進
	②	国内外に向けた人材・企業誘致の活動促進
	③	特徴ある産業クラスター拠点づくりと県境を越えた事業連携
	④	三遠南信地域大学フォーラムの設置
風土	①	「塩の道」風景街道の体制づくり
	②	地域資源を活かす鉄道の有効活用
	③	海外への観光情報発信と外国人観光客誘致の促進
	④	三遠南信アンテナショップの開設
山	①	「健全な水・物質循環」の構築に向けた共同プロジェクトの推進
	②	上流域と下流域の自治体が連携した流域定住の推進体制の整備
住	①	医療分野の県境を越える連携の促進
	②	三遠南信地域内住民に対する公共施設の広域利用推進
	③	県境を越える防災体制の強化

6 策定体制

SENA 専門委員会として設置する新ビジョン策定委員会において新ビジョン案を作成し、SENA 総会で決議します。

策定体制のイメージ

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">SENA 委員会・総会</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">SENA 常設組織 (規約第 7・8 条)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書面での最終審議・最終決議
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">SENA 拡大委員会</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">事業として開催</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新ビジョンに対する、SENA 委員やその他地域の代表者の意見交換の場とし、サミットと同時に開催するなど状況に応じて開催します。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">新ビジョン 策定委員会</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">専門委員会として設置 (規約第 11 条)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新ビジョン案の作成をします。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">SENA 幹事会</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">SENA 常設組織 (規約第 10 条)</div> <p>事務局素案の精査。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新ビジョン策定委員会へ提示する素案の精査をします。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">SENA 事務局</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">SENA 常設組織 (規約第 15 条)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新ビジョンの素案を作成します。 ・ 作成にあたっては、連携協定を結んでいる愛知大学、地域の専門機関、関係団体等の協力を仰ぎます。

7 基礎調査等

SENA 構成員、連携協定を締結している愛知大学と連携し、現状把握と未来想定に必要な調査を行います。

- ・三遠南信地域の人口や経済状況などの基礎データ
- ・地域における各活動主体の現行ビジョンにむけた取組等の実施状況
- ・地域における各活動主体の新ビジョンにむけた意見

8 策定スケジュール

平成 29 年 6 月に新ビジョン策定委員会を設置、同年度に開催予定の第 25 回三遠南信サミット in 遠州で基本方針の検討を行います。

平成 30 年度に開催予定の第 26 回三遠南信サミット in 東三河において、基本的合意を行い、その後 SENA 総会で決議します。

年度 月	平成29年度												平成30年度															
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
策定 フロー	現ビジョン 検証						→ 最終報告																					
	基礎データ 調査			→ 目的、テーマ 地域連携の方針						→ 地域 連携の 方針の 検																		
							重点 プロジェクト						重点プロジェクト 具体的事業調査						→ 基本的 合意									
							→ 推進体制、 スケジュール						新ビジョン全体 の整理						→ 三遠南 信サ ミット									
							三遠南 信サ ミット 遠州												パブリック コメント → 新ビジョン 決議									
総会							● 10/30												● 東三河									
委員会	● 書面		● 6/30														● 6/25								●			
拡大 委員会							● 10/30												● 10/29									
策定 委員会			● 8/2		● 9/11								● 1/23								● 6/19		●		●			
幹事会	● 書面		● 6/8		● 7/25		● 書面								● 1/12								● 4/17		● 5/28		●	